

愛知・名古屋 2026 大会学習教材作成業務企画提案書等作成要領

企画提案書等については、下記のとおり作成すること。

1 総則

- ・企画提案書等の用紙サイズは、原則、日本産業規格 A4 判縦方向、横書き、左綴じとする。
- ・印刷については、カラー、白黒を問わない。
- ・書類の作成は、原則「印字」（パソコン・ワープロで作成）とする。
- ・作成にあたっては、下記留意事項のほか、各様式の注意書きを参照すること。

2 企画書（任意様式）

- ・次に掲げる提案項目①～⑥について、わかりやすく、簡潔に記載すること。
- ・企画書は 16 ページ以内とすること。
- ・文章を補完するために、イラスト・図等を使用しても構わない。

【企画書の記載内容】

提案項目①：実施計画・企画の作成について

- ・事業の目的を達成するためのコンセプト、事業全体に係る総合的な事業実施計画等を記述すること。
- ・ノウハウ、過去の類似案件実績をどのように本業務に活用していくか記載すること。
- ・必要な企画・調整が適切に行われるようにするため、スケジュールを具体的に示すこと。

提案項目②：教材作成検討委員会の運営

- ・検討委員会の委員は教材作成を検討するために適した人材を選定し、選定理由を具体的に記載すること。
※委託者が指定する 2 名の委員（体育・保健体育関係の教員（小学生／中学生）を予定）を考慮し、他 3 名の委員を提案すること。
- ・提案した委員について、謝金及び旅費が必要な場合は、企画提案額に含むものとする。なお、委託者が指定する委員については謝金・旅費は不要とする。
- ・検討会の開催手法（対面、オンライン等）や各検討会の検討内容等を具体的に記載すること。

提案項目③：動画教材の作成

- ・作成方法や運営体制など提案内容を明確で具体的に記載すること。
- ・対象の児童生徒（小学生版、中高生版）に応じた教材のコンセプト、企画構成、内容を具体的に記載すること。

- ・児童・生徒が興味関心をもてるよう工夫された内容を提案すること。

提案項目④：補助教材（ワークシート、レクリエーション教材）の作成

- ・動画教材の理解を深めることができるワークシート等の補助教材を具体的に記載すること。
- ・補助教材について、児童・生徒が自ら考えることができる内容を提案すること。
- ・レクリエーション教材について、児童・生徒が国際理解等を学ぶため効果的な内容を提案すること。

提案項目⑤：教材活用マニュアルの作成

- ・動画解説書、授業構成例の内容、活用方法を具体的に記載すること。
- ・教員がアクティブラーニングの視点を取り入れて授業を実施できるように工夫した内容を具体的に記載すること。

提案項目⑥：その他

- ・提案項目①～⑤とは別に、貴社の発想・創意工夫・ノウハウを活用した業務に関する独自の提案など、業務に関するアピールポイントがあれば、具体的に記載すること。

3 見積書（様式6）

- ・見積金額の内訳が分かる書類（積算内訳書）を添付したうえで提出すること。